

ヤロン・ヘルマンとは？

●Who is Yaron Herman?

ヤロン・ヘルマン、1981年7月12日テレ・アビブ生まれのイスラエル人ジャズ・ピアニスト。見た目、決してアーティスト風ではありませんが、一度ピアノを弾き始めると本人よりも観客が彼をアーティストとみなすタイプ。各音楽雑誌はいち早く彼の詩情あふれる演奏を絶賛しています。そうです、キース・ジャレット、ブラッド・メルドーに次ぐピアニストとして期待しているのです。ジャズの未来を担う天才ピアニスト、と持ち上げているところさえあります。2009年には、30カ国で100回以上のコンサートを行っているアーティストですから、今ヨーロッパで最も注目されているピアニストの1人であることは間違いありません。

●Is He a Genius?

ヤロンは天才か？ 天才というとモーツァルトのように子供の時からその才能を遺憾なく発揮し、まわりの大人を驚かせる、というイメージが強いと思います。でもヤロンの場合、彼が本格的にピアノに取り組んだのは16歳のときです。もう天才と持ちあげられる年ではありませんでした。それまではイスラエルのバスケットボール・ナショナル・チームのユース代表として活躍しており、音楽よりはスポーツの人だったのです。しかし、ピアノを始めて2年後、イスラエルで「若き才能部門」としてもっとも権威のあるRimon賞を獲得。ウ~ん、やはり天才だったのでしょうか？！

●What Kind of Tunes does Yaron play?

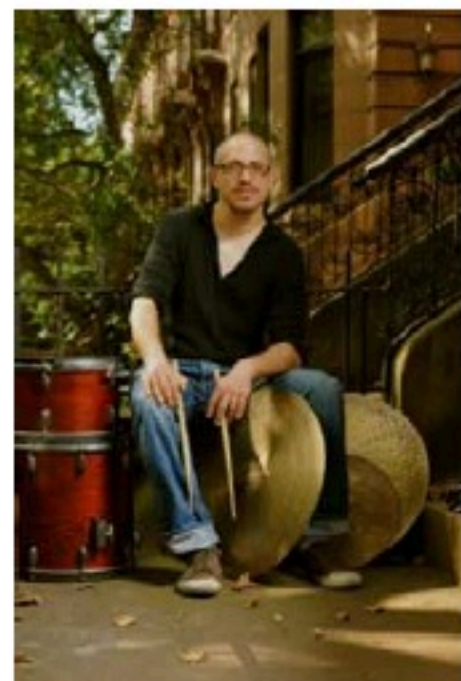
ヤロンはどんな人？ キースやメルドーらが引き合いに出されるぐらいですから、相当ナイーブな感じ？いえいえ、知らないですれ違ったら、単なるフリーターにしか見えません。では一体どんな曲を演奏するか。これまで発表してきたソロ、トリオのアルバムから総合するとオリジナルが中心です。でもガーシュインを始めとするスタンダードからスティング、ビョーク、ラジオヘッド、ブリトニー・スピアーズ、はたまたクラシックのG.フォーレ、スクリャービンまで、とにかく多彩です。ジャズ・ファンはもちろん、ピアノ・ファン、ポップス系リスナーの人々に至るまでたっぷり楽しめます。もちろん、キース・ジャレット、ブラッド・メルドー・ファンは言うに及ばず、です。そして新作『Alter Ego』は新メンバーによる意欲作品でアルト&テナーが初めて参入。このアルバムも高い評価を受け、ヨーロッパ中をツアーしました。2014年の日本ツアーは彼の主バンド、トリオで挑戦です。





1981年7月12日、テル・アビブ生まれ。彼のピアノ歴のスタートは極めて遅く、なんと、16歳の時(それまでは、バスケットボールのナショナル・チームの一員として将来を期待される存在であったが、致命的な足の負傷により競技生活を断念したそうである)。ピアノの師であったOpher Brayerは、哲学、数学、心理学などを基本としたユニークな教授法で知られる人だったが、その薫陶を受けたヤロンは、そのわずか2年後、大変に権威のある賞として知られる、Rimon賞部門の「若き才能部門」賞に輝いた。この事はイスラエルの音楽界、ピアノ界の歴史においても極めてユニークな出来事であった。この才能に恵まれた青年の早熟とも思える知性の表出が多くの人に認められ、かつ驚きとして受け止められたのである。日本デビューは、何と東京の墨田トリフォニーホールにおけるソロ・ピアノ・コンサート。ジャズ・ピアニストとしてのデビューとしてはこれも型破りで、異色中の異色と言っても過言ではない。これも期待の証そのものだろう。そして今、特にヨーロッパにおける彼の人気はウナギ登りで、まさに“注目の人”であり、ジャズ界を背負う逸材だ。

ヤロン・ヘルマン・トリオ



Piano:ヤロン・ヘルマン/Yaron Herman

Bass: ハガイ・コーエン・ミロ/Hagai Cohen Milo

Drums: ジヴ・ラヴィッツ/Ziv Ravitz

ベースのハガイは、ヤロンの無二の親友で、ヤロンには無くてはならないベーシスト。20歳でNYに移り、以来中東の伝統を生かしたベースプレイが高く評価されている。ドラムのジヴは、最近リー・コニッツのドラマーとしての活躍が目立つが、これまたヤロンとの付き合いが長く、ハガイもジヴもヤロンにとってはまるで兄弟のような存在であり、ともにイスラエル出身のアーティストだ。ヤロンにとっての良き音楽理解者であるだけでなく、まさにこのトリオを完璧なものにしてくれるメンバーである。

ヤロン・ヘルマン・ディスコグラフィー



オルター・エゴ
Alter Ego
ヤロン・ヘルマン
(NAXOS JAPAN)



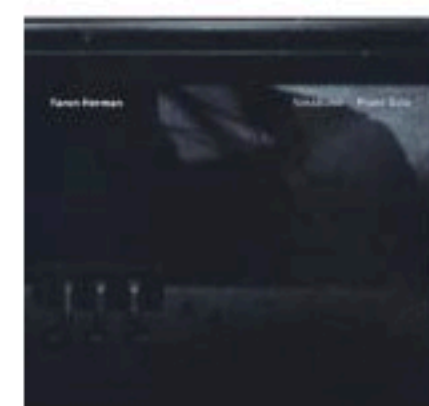
フォロー・ザ・ホワイト・ラビット
Follow The White Rabbit
ヤロン・ヘルマン・トリオ
(NAXOS JAPAN)



瞑想(ミューズ)
MUSE
ヤロン・ヘルマン・トリオ
(ビデオアーツミュージック)



ア・タイム・フォー・エヴリシング
A Time For Everything
ヤロン・ヘルマン・トリオ
(ビデオアーツミュージック)



ヤロン・ヘルマン・デビュー
Variation Piano Solo
ヤロン・ヘルマン・ソロ
(ビデオアーツミュージック)